

ちがいを
ちからに
変える街。



渋谷区
Shibuya City

シブヤ未来科

探究 ハンドブック

私の、渋谷の、
世界の未来をつくろう。

第3版 2025年7月 発行

本ハンドブックの掲載内容の一部および全てについて、事前の許諾なく無断転載・無断使用することを固く禁じます。
転載を希望される場合は、必ず事前に渋谷区教育委員会からの許可を得てください。尚、営利目的での利用等は一切認めません。

全体公開用

※個人名・顔写真等はプライバシー保護のため公開しておりません。

探究を進めるにあたって

フェアリー
からの手紙

誰もが経験した、目を輝かせ、心をときめかせながら遊びに没頭していた幼児期。
そのワクワク感が、小学校、中学校の学びの原動力につながっています。
すべての子どもたちには、自ら学ぶ力が備わっていて、環境さえ整えば、
その力を発揮することができます。

一人ひとりの子どもたちを信頼し、任せて、待って、支えていくことが、大人の役割です。
これから本格的に始まる探究「シブヤ未来科」でのいろいろな体験や、
多様な大人との出会いの機会が、子どもたちの心に火を灯し、
子どもたちの学びが駆動していくことでしょう。

そのためには、日々の教科の学習で身につけた知識・技能を基盤にしつつ、
子どもたちの心に火を灯す環境をどのように整えていくか工夫し、目の前の子どもたちの姿と、
一人一人の子どもに興味の行先をしっかり見ながら、絶えず検討し続けていくことが必要です。
まずは、先生方も、既成概念にとらわれずに、子どもたちと一緒に楽しく学んでください。

先生方は、学びのナビゲーターであり、コーディネーター、ファシリテーター、
そして一人ひとりの子どものメンターでもあります。

きっと、予想を上回る子どもの豊かな発想に驚いたり、
育ちゆく子どもたちの成長する姿に感動したりすることも多くあるでしょう。
本ハンドブックが、学びの変革に挑む先生たちの後押しになることを願っています。

登場キャラ紹介

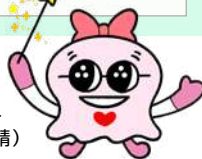
ミライちゃん



探Q先生



フェアリー
(探Qの妖精)



ハチロボ



探究「シブヤ未来科」の流れ

学校の1日の流れ

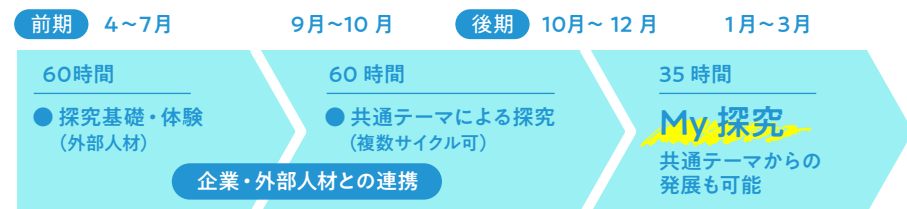
	月	火	水	木	金
1校時	教科の学び 国語・社会・算数(数学)・理科・生活 音楽・図工(美術)・技術・家庭科(技・家) 体育(保・体)・外国語				
2校時					
3校時					
4校時					
5校時	教科を横断する探究的な学び —探究「シブヤ未来科」— 総合的な学習の時間、各教科、道徳、特別活動				
6校時					

各教科における探究的な学び
教科の学びにおいても、
一人一人が探究できる授業展開を行う。

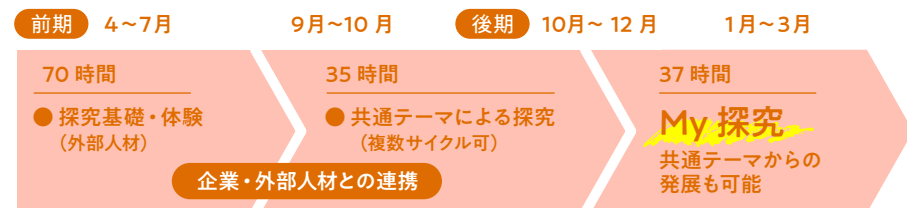
= 探究「シブヤ未来科」

学校の1年間の流れ (例)

小学校 6年 155単位時間 (総合155時間)



中学校 2年 142単位時間 (総合142時間)



※ 4月からMy探究に取り組むなど各学校の実態に応じて柔軟に編成してください。

文部科学省授業時数特例校制度を活用

探究「シブヤ未来科」とは？

先生が教える授業から、
子どもが学びを創る授業へ。
探究的な学びを通して、
未来に生きる本物の学力を！

新たな学びを充実させるのが、探究「シブヤ未来科」の時間です。

これまでも、他者と協働的に問題を解決したり、問題解決の過程を振り返ったり、方法や手順を的確に記述したり、伝え合ったりする探究活動を行ってきました。探究「シブヤ未来科」では、子どもたちがまち全体を教室にしてグローバルな視野をもち、より主体的な探究活動を進めます。教科の学習で培った見方・考え方やスキルを活かし、子どもが自ら問いを立てて探究することで、未来に生きる本物の学力を身に付けます。

キーワードは
感動！発見！疑問？



そろえる教育から一人ひとりを伸ばす教育へ

従来の
学校

一斉に同じことを
同じやり方で学ぶ

シブヤ
未来科

一人ひとりちがう、学ぶペース。
一人ひとりちがう、
興味の行き先。

もっと
やりたい！

なんで？
どうして？

覚えられないよー

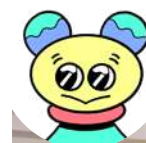
ついていけないよ！

面白いー！

未来の学校を見てみよう！

探究空間「渋谷」

渋谷の
「未来の学校」だよ！



クラスを超えて
交流できるスペースね！



ラーニングcommons イメージ図 ※複製や転載を禁止いたします。



好きなこと
思いっきり学べる
空間・先端技術！

渋谷区『新しい学校づくり』
整備方針についてはこちら ▶

https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kodomo/gakko-kyoiku/new-gakko/atarashii_gakko_dukuri.html





シブヤの特徴を活かした探究

探究空間シブヤ!

可能性は無限大!

My探究の舞台は、渋谷のまち

ダイバーシティとインクルージョンという考えを大切にする渋谷区。多様な人々が暮らし働き、最先端の技術やカルチャーなど、さまざまな“渋谷発”が日々生まれる、日本を代表する国際都市です。一方で、地域とのつながりも強く、伝統的な祭りやイベントなど交流の場もたくさん。そんな多様な魅力に溢れるこのまちは、まわりを見渡すだけでも、知りたいこと、学びたいことの原動力になるようなワクワクの種がいっぱい! 渋谷区は、まち全体が探究の場です。

About
渋谷

最先端の体験 企業連携

渋谷区には時代の最先端を担う企業がたくさん集まっています。企業と連携することで、子どもたちのMy探究の可能性を広げ

地域連携

地域とのつながりを大切にした「防災キャラバン」や「くみの広場」、「おとなりサンデー」では出店やワークショップがあります。渋谷センター街で行われる昔から続くお祭りもあり、新旧が交わる空間

自然に恵まれた 豊かな環境

実は緑被率が23区内でもトップクラスの渋谷区。教室から一歩出ただけで、豊かな自然に触れられる場所が身近にたくさん!

多様な スポーツ・文化・アート

区全体を「15kmの運動場」ととらえ、スポーツが暮らしに溶け込むようなまちを目指す渋谷区には、国際的な舞台となる施設もたくさん。他では体験できない貴重な学びが可能です。

魅力にあふれる
街だな~!

渋谷駅周辺

「100年に一度」の
再開発中だって!



明治神宮

ササハタハン

緑も多いね!



くみの広場

いろんな人が
活躍してるね!



松濤美術館



パラスポーツ学校連携観戦

スタートアップ



おはらまつり



駒テラス 将棋会館

白根記念渋谷区
博物館文学館



北沢マイル

もう始まっているよ! ワクワク探究!

小学校事例



小学校でワクワク探究するには?
ヒントは3つのキーワードだよ!

- 1 教科を横断して学びを深めよう
- 2 地域の人と出会って、体験しよう
- 3 地元の企業とコラボして世界を広げよう



わ~!
先生たちも楽しそう!!



小学校の強みは、
全教科に詳しい担任の先生が
教科横断的に
進められることね!

さまざまな教科をつなげれば、
探究はもっと深まるね!

6年生

「アート&キャリア」をテーマに、自分たちの住む地域の未来をデザインする探究。**地域に暮らす人や働く人々へのインタビュー**も行い、自ら課題を立てて解決策を考えるなかで、オリジナルのグッズを制作するなど**新しいアイデア**もどんどん誕生!



6年学年主任

3年生

SDGsがテーマの探究では、**タブレットが大活躍!**情報収集、整理、分析にフル活用。

3年学年主任

地域や外部と協働することは学びの幅を広げるのはもちろん、転勤のある教師よりもずっと街に詳しいのも利点のひとつ。学校の外部に相談できる人をつくるととても心強いです。



4年生

地域と連携した防災の探究では、自分たちが**講師にも挑戦した防災教室を開催。**

4年学年主任



5年生

食育の探究では、地元の企業や飲食店と一緒に**お店づくりに挑戦。**

5年学年主任



取材協力: 加計塚小学校

※ 個人名・顔写真等はプライバシー保護のため公開しておりません。

もう始まっているよ! ワクワク探究!

中学校事例

中学校でワクワク探究をするには?
ヒントは3つのキーワードだよ!

- 1 教科の延長上にある課題を発見し、社会、地域に貢献することを目指す
- 2 デジタルツールや探究スキルを駆使する
- 3 企業とコラボして最先端の体験をする

どのように探究を進めたのか、探究プロセスを見てみよう!

テーマ MIXIブロックアイランドを使って「まちづくり」を考えよう!

Step 1	課題の設定	観察 共感	SDGsを絡めながら、世界で起こっている問題点を洗い出す。 何が問題か?原因は?どうしたら良くなるか?
Step 2	情報の収集	定義 着想	課題を立て、解決方法を探る。SDGsは理科、 経済発展は社会科、統計は数学科との連携も。
Step 3	整理・分析	試作	実際にソフト上でまちづくりをしながら、 データを分析・検証する。
Step 4	まとめ・表現	検証	MIXIプログラムのフォーマットに沿って 学習をまとめ、発表。



生徒のワクワクを引き出すツール選びがポイント。企業とコラボして探究学習に特化したプログラムを導入したり、生徒だけでなく教師自身も「面白そう!」と思えるような人気ゲームなどを教材に採用しました。

テーマ マインクラフトを使って「渋谷Cityをつくろう!」

Step 1	課題の設定	自分達にとっての渋谷Cityとは? 渋谷らしさを表現するには? どの様にしてマインクラフトで協働して表現できるか?
Step 2	情報の収集	インターネットなどを活用し、 渋谷の写真などを参考にアイデアを膨らませる。
Step 3	整理・分析	Teamsのclass Notebookを使い、渋谷区をPRする企画案を制作。 その後、4人ずつの班に分かれ、「マインクラフト」を使い渋谷Cityを制作。
Step 4	まとめ・表現	ウォークスルー形式で発表会。

ゲームソフトの使い方は、生徒同士で教え合い学んでもらったよ!



デザイン、モノづくりだけでなく、実際に売るところまでやったなんて!



中学校の強みは、自分の専門教科のワクワクを知っている先生が伴走できることね!



先生たち自身の興味やワクワク感が、子どもたちのワクワク探究につながるんだ!



取材協力: 渋谷本町学園中学校

※ 個人名・顔写真等はプライバシー保護のため公開しておりません。